

2025. 12. 17

愛管株の「自然共生サイト」への認定を支援 ～地域企業を起点としたネイチャーポジティブの機運を醸成～

静銀経営コンサルティング（社長 鈴木淳史）では、「地域共創・共生・循環モデル構築」の取り組みの一環として、愛管株（代表取締役社長 中村 将義）における環境省の「自然共生サイト（※）」への申請支援を行い、このたび認定されましたので、その概要をご案内します。

なお、本件は、静銀経営コンサルティングにおける「自然共生サイト」申請に関する初の支援事例です。

※地域生物多様性増進法に基づき認定された生物多様性の維持等の実施計画の実施区域

1. 愛管株における「自然共生サイト」認定の概要

認定サイト名	人と人を結び、心地よい時間と空間を創造するコミュニティエリア「連理の木の下で」
所在地	浜松市浜名区都田町 8501-2
実施区域・面積	1.3ha
サイトの価値	有機農業や食農保育を通じた生態系サービスの提供と、在来種を中心とした生態系
内 容	・広大なエリアで管工事業、レストラン、カフェ、農産物加工工房、農園、認可保育園など、多様な事業を営んでいます。 ・その中心となる農園では、有機農業による生態系に配慮した環境にやさしい農業に取り組むとともに、敷地内の保育園とも連携し、園児とともに野菜を育て、食や生態系の大切さを学ぶ「食農保育」を実践しています。 ・また、農園で収穫した野菜はレストランやカフェで提供され、生態系に配慮した食農の一連の流れを体感することができます。 さらに、本サイトは地域のコミュニティ形成の場として、マルシェ等の開催を通じて地域住民の憩いの場としても親しまれています。

2. 支援の内容

○静銀経営コンサルティングでは、静岡銀行と連携し、浜松市や各種専門家の協力を得ながら、本認定サイト内の植生等の同定調査や、生物多様性の価値の立証など、認定に向けた伴走支援に取り組みました。



3. 今後の取り組みについて

○地域のお客さまの「自然共生サイト」への認定支援を通じて、地域資源を守りながら持続可能な事業活動を支援することで、社会価値創造と企業価値向上の両立に取り組みます。

○また、地域企業を起点としたネイチャーポジティブへの取り組みを推進し、多様化する経営課題への解決支援を通じて、環境と経済が両立した社会づくりへの貢献をめざします。